

研修 No.
16-55地域建設業の将来戦略 **NEW**

▶ 必需産業として生まれ変わるために

このような方におすすめ

- (1) 業界の将来を案じ、改善をはかっていきたいとお考えの方
 (2) 自社の将来像を描いてみたい、建設業の方

研修のねらい

地域に根ざしてその土台を創り、雇用を支え、地域と共に繁栄した建設業ですが、経済の成熟、高速移動手段の発達、高齢化の進展で市場は縮小し、淘汰も進んでいます。

しかし建設業は、地域が存在する限りそれを健全に支える役割を担った「必需産業」です。生産性を高め、新分野を開拓し、規模・業種・業態を時代や地域に合わせ生まれ変わるため、自社の将来像を描いていただく研修です。

研修カリキュラム

日程	研究テーマ	内容
6/29(水) 13:30~16:30	建設業界のこれまでと将来ビジョン 阿部講師	地域の建設業がこれまで辿ってきた道のり、これからの道筋を、統計や将来推計から学び、将来ビジョンを描いていただきます。また将来の生き残りのカギとなる生産性向上策や技能の伝え方、さらに経営の在り方についても具体的に学んでいただきます。
16:30~18:30	時代の一步先を考えた、未来へのチャレンジ 亀井講師	1998年にいち早く温浴事業をスタート。市場調査から設計・施工、運営、経営指導までを担うほか住宅建築事業、高齢者介護、湘南ベルマーレとのフットサルクラブ共同運営、高齢者施設向け調理済食材の開発・販売など地域に根ざして総合生活企業グループを展開する同社の取り組みについてお話しいただきます。
6/30(木) 9:00~12:00	自社の将来像を描く 阿部講師	前日に学んだ内容をふまえ、自社を取り巻く内部・外部の環境を客観的にとらえて、強み・弱み・機会と脅威に分けて整理します。その上で、中・長期的な自社の将来像を描き、それを実現するための課題は何かを考えます。

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

【対象者】 経営幹部・管理者 等

■実施期間 全2日間(8時間)

2016/6/29(水)~30(木)

初日は午後の開始。翌日午前終了の1泊コースです。

■定員 30名

■受講料 16,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。

※お申し込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。



講師紹介

▶ 阿部 守 (あべ まもる)

MABコンサルティング代表

中小企業診断士、構造設計一級建築士

製造業・建設会社・住宅会社を中心に売上拡大・コストダウン・商品開発・設計などのコンサルティングや構造設計研修、住宅検査なども行っている。(一財)建設業振興基金 建設業経営戦略アドバイザー、東京国際大学非常勤講師(中小企業論・生産管理論) 主な著書に「建設業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本(第2版)」「住宅業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本(第2版)」「土木業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本」(秀和システム)などがある。

▶ 亀井 信幸 (かめい のぶゆき)

明治23年亀井組として創業し、神奈川県茅ヶ崎市に本社を置く亀井工業ホ-ルディングス株式会社代表取締役社長。1998年に温浴事業をスタートし、その後高齢者介護を中心とした福祉事業、湘南ベルマーレとのフットサルクラブ運営、治療・運動・天然温泉を組み合わせたコンディショニングセンター、高齢者施設向け調理済食材の開発・販売など、『心のまち、夢と希望の未来にチャレンジ!』を経営理念に総合生活企業6社をグループ展開している。茅ヶ崎商工会議所副会頭、一般財団法人ローカルファースト財団理事長も務める。